

政治の楽しさ
をのびのびと
しゃべりましょう



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート
2012.11.20.1101.

ご相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)
日本共産党議員団
区役所内 3908-7144
<http://www.kitane.net.jp/~kyoukita/>



若手

政治家がアツく語る!

11.6 阿佐谷LOFT **日本共産党**

11月23日(勤労感謝の日) 2時半~3時
赤羽西口ひろばで
池内さおりさんが熱く語ります! お聞かせ!



日本共産党の若手政治家の代表。左から、吉良よし子、上保まさたけ、池内さおり、宮本徹の各氏

~池内さおりさんの手記~

6日、杉並区・阿佐ヶ谷LOFTで「若手共産党政治家がアツく語る! 日本共産党がめざす共産主義とは!?」が開かれ、衆院比例東京ブロックの宮本徹さん、参院東京選挙区の吉良よし子さん、衆院8区の上保まさたけさんと語り合いました。私の発言要旨を紹介します。(池内さおり)

原発や消費税増税、オスプレイ配備などに反対する、かつてない国民運動の高揚のもと、日本共産党への関心が広がる一方、共産主義や中国共産党との関係などに、不安を感じる人もいます。

小林多喜二の生きざまに感銘

日本共産党に出会うまで政治に関心がなかった私が、入党を決意したのは小林多喜二の人生を知ったからです。

多喜二が生きた時代の日本は、天皇が国家の大権を握る絶対主義的な社会でした。そんな時代に、多喜二たち日本共産党員は、国民主権を求め、侵略戦争と植民地支配に反対を貫いたのです。

今、私たちはこの国の

現実社会と政治を変革する党

私たちが生きている社会は、一人ひとりの人間の集まりでつくられています。それらの人生が、

主権者であり、「戦争反対」とか「原発反対」と声を上げて、警察に捕まったりしません。それは、戦争の犠牲の上に定められた日本国憲法があり、豊かな人権が保障されているからです。

多喜二は特高警察の弾圧により29歳という若さで絶命したけれど、この国には、社会のあり方を変えるために命をかけて生き抜いた人たちがいた。苛烈な弾圧の下でも、人類と社会の進むべき方向を見誤らずに行動した——そんな歴史のある日本共産党に、私はものすごく感銘を受けました。



笠井亮衆院議員(左)も加わって、議論は白熱

この社会でどう扱われているかが非常に重要だと思えます。

過労死や過労自殺を生み出す長時間労働、人命より莫大な利益を追求してきた原発行政、米兵による女性暴行事件を繰り返させてきたアメリカいなり政治——こうした現実を変えようとたたかっているのが日本共産党であることを、多くの人に知ってほしいです。

脱原発 反貧困 再建教育 守る憲法

宇都宮けんじさん

石原都政と決別 都知事選に出馬

宇都宮さんが9日発表した「人にやさしい東京」をめざして一都政で実現をめざす4つの柱の要旨は次の通りです。

(1)誰もかみらしく、自分らしく生きられるまち、東京をつくります。

「何が無駄かといってまず福祉」という姿勢の前都政のもと、破壊されてきた東京の「生きやすさ」を、私は再建します。雇用の拡大のための施策、失業時の所得保障を充実し、人間らしい働きかたのできる東京をめざします。大規模再開発などの支出を見直し、福祉・医療を充実できる財政を確立します。

(2)原発のない社会へ一東京から脱原発を進めます。

福島をはじめとする被災地への支援のために、自治体としてできるあらゆることをおこないます。再生可能エネルギーの普及など、脱原発のために東京都ができるあらゆることを、都民の参加と知恵を得ながら検討し、実施していきます。

(3)子どもたちのための教育を再建します。

前都政が進めた「日の丸・君が代」の強制によって、多くの教育関係者が言葉に表せない苦しみを強いられました。私は「上から目線」の教育の統制に反対し、自由に生き生きとした教育をつくります。

(4)憲法のいきる東京をめざします。

憲法は法律家としての私の原点であり、戦後日本の平和の基盤となってきた宝です。私は憲法「改正」に反対します。沖縄の人々とともに、自治をまもる立場からも、普天間基地の辺野古移転、欠陥機オスプレイ配備は認めません。米軍基地のない東京をめざします。

1946年、愛媛県生まれ。小3のときに開拓農家として、家族で大分県に移住。71年に弁護士登録。2008年末の年越し派遣村の名誉村長、反貧困ネットワーク代表、オウム真理教犯罪被害者支援機構理事長。10～11年度、日弁連会長を務めました。



激励続々 反原発国会行動

国会、霞が関周辺で11日に行われた「反原発1000000人大占拠」。宇都宮さんもスピーチしました。

参加者らは、宇都宮さんを見つけると、「立候補ありがとう」「都知事選がんばれ！」と激励しました(写真)。握手や記念撮影を求める人波は途絶えることなく、横浜市から来た80代の女性は「投票できなくて残念。東京の知人に宇都宮さん支持を訴えます」と話していました。

「人にやさしい東京」をめぐって一都政で実現をめざす4つの柱(別項)を発表。宇都宮さんは東京でたたかうには政党の支持が必要。4つの柱に賛同してもらえる全政党に支持を求めたという話しました。

東京都知事選挙への立候補を表明する宇都宮けんじさん＝9日、衆議院第1議員会館

「石原都政と決別し、人にやさしい東京を取り戻す。日本弁護士連合会(日弁連)の前会長・宇都宮けんじ(健児)さん(65)が9日、東京都知事選29日告示、12月16日投票への出馬を表明しました。共感と期待が広がっています。

石原慎太郎氏が国政進出をねらい、都知事職をわずか1年半で放り出したために、急ぎ行われた都知事選。衆議院第1議員会館での出馬会見には、「人にやさしい東京をつくる会」の人たちが同席。「宇都宮けんじさんとともに、人にやさしい東京を！」の横断幕を掲げて宇都宮さんを迎え入れました。

赤い勝負ネクタイをしめて登場した宇都宮さん。東京から脱原発を進める」と宣言し、「もう一度原発事故が起きれば取り返しがつかない。原発は認められない。できるだけ早く原発ゼロの国民的合意をめざす」と決意をのべました。

「反貧困弁護士」と呼ばれるほど貧困問題や、サラ金・ヤミ金の多重債務被害者救済に取り組んだ教育では、「日の丸・君が代」の強制に反対し、「教師が管理統制されて

非正規の自治体職員や教員が増えている問題ではない。都政から(正規化へ)政治を変えていきたいとのべ、消費税については、「増税は格差を広げるだけ。富裕層に課税して、低所得者への税の再配分機能を高めるべきだ」と意気込みを述べた。

出馬会見後も報道陣に囲まれた宇都宮さん。現在の政治への思いを語りました。

自由でこのびびといた教育はできない。自分の頭で考えられる民主主義の担い手をつくるのが教育と強調しました。宇都宮さんは、尖閣諸島問題を機に、憲法改題や集団的自衛権行使を唱える勢力を批判し、「憲法改正は許さない。平和で人権を守る首都をめざす」と主張しました。

国会見では、公約となる「人にやさしい東京」をめぐって一都政で実現をめざす4つの柱(別項)を発表。宇都宮さんは東京でたたかうには政党の支持が必要。4つの柱に賛同してもらえる全政党に支持を求めたという話しました。

人にやさしい東京取り戻す